



# 石神井防災マガジン

( H29.2.1 )

「石神井防災マガジン vol.1 2 4」を配信します

## 今月の配信内容

1 春の火災予防運動のご案内

2 文化財防火デーの消防演習が実施されました

3 インフルエンザに注意しましょう！

4 防災館に行ってみよう

5 災害概要



# 1 春の火災予防運動のご案内

～ 平成29年春の火災予防運動 ～



## ◆ 火災予防運動の目的

都民の皆様には防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。



## ◆ 実施期間

平成29年3月1日（水）から  
3月7日（火）まで



今年度の春の火災予防運動のポスター



平成28年度東京消防庁防火標語  
火の始末 油断しないで 最後まで  
作者 古本 創大さん（新宿区在学）

# 火災から尊い生命を守ろう

## 2 文化財防火デーの消防演習が実施されました

平成29年1月26日（木）、文化財防火デーに伴い、練馬区指定文化財を所有する三宝寺において消防演習を実施しました。三宝寺関係者、石神井台東町会、災害時支援ボランティア、消防団員等多くの方々に参加していただき、有事の際における連携を再確認し、将来に継承すべき貴重な文化財を火災から守る意識の高揚を図りました。



三宝寺関係者による初期消火活動



参加団体による連携活動



一斉放水



警防課長による講評

### 文化財防火デーとは

「文化財防火デー」は昭和30年に定められ、以来今年で63回目を迎えます。奈良県の法隆寺において、昭和の大修理（昭和9年から昭和60年）中の昭和24年1月26日早朝、金堂で壁画の模写をしていた作業員が保温用に使っていた電気座布団のスイッチの切り忘れが原因で火災となり、白鳳時代（7世紀末から8世紀初期）に描かれた十二面壁画が焼損し、社会的に大きな衝撃を与えました。

その後、同年2月には愛媛県の松山城の筒井門等3棟が、6月には北海道の松前城の天守等2棟が焼損しました。

これらの火災によって、「先人たちが残した文化財を火災から守ろう」という世論が高まり、昭和25年に文化財保護法が制定され、昭和30年から1月26日を文化財防火デーとし、文化財の防火設備の点検と整備を行うとともに、消防演習などを実施して文化財を火災から守る運動を展開することとなりました。

日本の文化財は、木や紙などの可燃物で造られているものが多く、一度火災になると、大きな被害を被る危険性が高くなっています。

東京消防庁では、この1月26日を中心に放火火災の予防や自衛消防訓練の実施などを呼びかけ、将来に継承すべき貴重な財産である文化財の火災予防を推進します。



## 3 インフルエンザに注意しましょう！

### 都内のインフルエンザ流行が注意報レベルに

都内では、インフルエンザ定点医療機関からの第2週（1月9日～1月15日まで）の患者報告数が「**流行注意報基準**」\*を超え、インフルエンザの流行が広がっています。

今後、大きな流行へと拡大する可能性があるため、インフルエンザの予防、拡大防止のために、より一層注意を払っていただくことが重要です。

※ **流行注意報基準**：感染症発生動向調査による定点報告において、10人／定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた場合とする。

### インフルエンザの症状

インフルエンザウイルスの感染を受けてから、1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱（38℃以上の急な発熱がある場合が多い）、関節痛、筋肉痛、全身のだるさ、疲労感、悪寒、頭痛等が現れます。

また、これらの症状に続き、咳や鼻汁などの「かぜ」と同じような症状も現れますが、「**かぜ**」に比べ**全身症状が強い**のが特徴です。

### インフルエンザの治療法は？

#### 【一般療法】

- できるだけ安静にし、**栄養と十分な睡眠**を取りましょう。
- インフルエンザウイルスの空気中での活動や感染を抑えるために、**加湿器などで室内の湿度を50～60%**に保ちましょう。
- **水分を十分に補い**ましょう。お茶やジュース等でも構いません。

#### 【対症療法】

発熱や関節痛などに対しては解熱鎮痛薬、鼻水やくしゃみには抗ヒスタミン薬などが用いられます。一方、**インフルエンザの症状はインフルエンザウイルスに対して免疫が正常に働いている結果であり、薬で無理に抑えないほうがよい**という考え方もあり、市販の薬を自己判断で使用することはかえって逆効果になる場合もあるので、**医師の指示**に従いましょう。

### インフルエンザを予防するには？

インフルエンザの予防は、できるだけ感染しないように、また、ウイルスに感染しても発症しないだけの**免疫力を維持**することです。**インフルエンザワクチンの接種を行うことで、健康被害を最小限にとどめることが期待**できます。

また、インフルエンザが疑われる場合は早めに医療機関を受診し、治療中は主治医の指示に従う等、感染拡大防止に努めましょう。

## 4 防災館に行ってみよう

東京消防庁都民防災教育センター（防災館）は、都民のみなさまの防災知識や行動力などを、より一層高めいただくための体験学習施設で、都内3か所（池袋、本所、立川）にあります。

防災体験はツアー形式となっており、インストラクターが案内をしながら、地震・煙からの避難の体験や、初期消火・応急救護の訓練をすることができます。この他にも各館独自のコーナーや自由に見学ができるコーナーがあります。また、さまざまなイベントも定期的開催されますので、ぜひ、みなさまでご来館ください。

### ～全館共通事項～

**入場料：無料**      **開館時間：午前9時～午後5時**

団体利用の方は予約が必要です。また、個人利用の方も予約の状況等により混雑する場合がありますので、ご来館の際は事前にご希望の防災館にお問い合わせください。

### 池袋防災館 **都心で学ぶ防災の体験学習ゾーン**

**場所** 東京都豊島区西池袋2-37-8

**交通** 池袋駅（南口・西口・メトロポリタン口）から徒歩5分

**休館日** 火曜日・第3水曜日（国民の祝日にあたる場合はその翌日）・

年末年始（12月28日～1月4日）

**問い合わせ先** TEL：03(3590)6565      FAX：03(3590)6843

**ホームページ** <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ikbskan/index.html>



### 本所防災館 **見て、触れて…くらしを守る体験学習**

**場所** 東京都墨田区横川4-6-6

**交通** JR錦糸町駅北口から徒歩10分／東京メトロ半蔵門線錦糸町駅4番出口から徒歩10分／東武伊勢崎線・京成押上線・都営浅草線・東京メトロ半蔵門線押上駅B1・B2出口から徒歩10分

**休館日** 水曜日・第3木曜日（国民の祝日にあたる場合はその翌日）・

年末年始（12月28日～1月4日）

**問い合わせ先** TEL：03(3621)0119      FAX：03(3621)0116

**ホームページ** <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-hjbskan/index.html>



### 立川防災館 **楽しみながら体験を通して防災を知る**

**場所** 東京都立川市泉町1156-1

**交通** JR立川駅北口1番のりばから、国立病院経由バスで「立川消防署」下車（「立川市役所」の次のバス停です。）／多摩都市モノレール高松駅から徒歩15分

**休館日** 木曜日・第3金曜日（国民の祝日にあたる場合は直後の平日）・

年末年始（12月28日～1月4日）

**問い合わせ先** TEL：042(521)1119      FAX：042(523)5119

**ホームページ** <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-ttbskan/index.html>



# 5 災害概要



## 石神井消防署管内災害状況



【平成29年1月31日現在】

火 災			救 急	救 助
火災件数	焼損床面積	死 者	出場件数	出場件数
8件 ( 10件 )	〇〇㎡ ( 60㎡ )	〇名 ( 0名 )	1,451 件 ( 1,337 件 )	33件 ( 44件 )

※ ( ) 内は、前年同時期の件数



次号 (vol.125) は、3月1日配信予定です。  
 石神井防災マガジンについてのお問合せは、下記連絡先までお願いいたします。

\*\*\*\*\*

石神井防災マガジン vol.124 (平成29年2月1日配信)

発行元 石神井消防署防災安全係  
 発行元所在 練馬区下石神井5-16-8  
 発行元電話 03-3995-0119 (代表)

\*\*\*\*\*

